

**(10) 前期実践より明らかにになった、
体育科における【ジョイント学習】の
分類・整理**

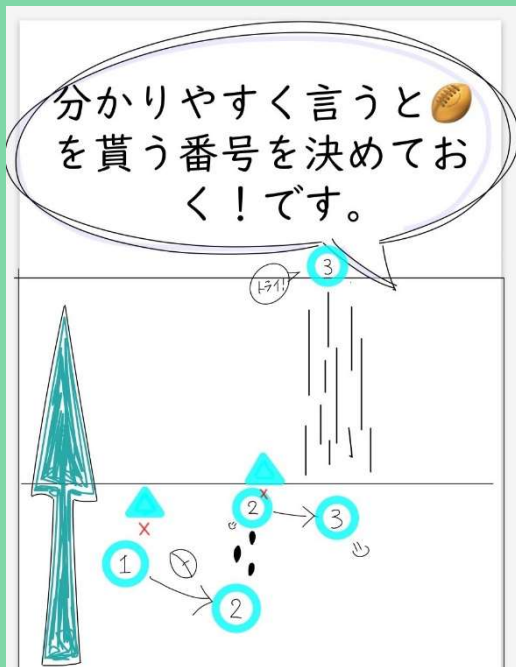
(10) 前期実践より明らかになった体育科におけるジョイント学習の分類・整理

① 児童自身が課題を見付け、それを解決し次の課題を見付けていくようなサイクルを作ることで、単元内の各時間をジョイント。



個人やグループ内での課題共有による場の準備

←2年生「走・跳の運動遊び」より→



個人やグループ内での課題共有による作戦の話し合い

←5年生「タグラグビー」より→

<p>3vs2の作戦 攻め編 ロケット型進行 真ん中・右・左と1人ずつ配置して攻める!!</p> <p>守備編 電車型守備!! 真ん中に2人たてに前と後ろに並んで、2重で守る作戦!!</p> <p>スネークの作戦 まずは冷静に、正確さを求める そして、そのままゴールするときほして、抜かされていたら、盾としても思いから駆け出して、抜くぞというと思う(ほぼほぼは、正確さを求める感じて。)</p> <p>©(0.0)2017/6/7</p>	<p>作戦(3vs2) (攻め) まず足強い人(俺)が攻める 次に足強い人(真子か由理子)にパスをする それから、奥一朗の存在を無くして、 守備を真子か由理子に集中させる それから陣っこのラインをギリギリまで攻める それから奥一朗が守備のない方に行く それから、ゆっくり近づき、行ったところをトライ!! 守備 足強い人(俺)が真ん中、 そして、足が強い人(俺を抜く全員)が陣っこの行く(一人が前、一人が後ろ)を受けて、俺が陣っこの攻めの人を、誘導するから、 その際に一人は、まだ余っている二人の方(攻めの方)を中にする そして、俺が陣に行つて待ち伏せをするから、そこを狙ってとってタグ!!</p>
<p>2対1の作戦 ・助動に居る人がみぎに行くフリをしてそこから左にグオオオッって行つたら守備は騙されるから、少し時間稼ぎになる。(攻め) ・2対1の作戦 ・手をバツツツって広げて脅かすような感じ低姿勢でグングン攻めの人のはうへ詰め寄る。(守り) ・3対1の作戦 ・作戦名「ロケット型進行」とは何か...3人以上ここに並んで真ん中の人がおリヤー...って突っ込んで俺2人はれつを崩さずについて行つたら真ん中の人タグを取られます。刺したら守りはどっちにパスするか迷うしその時間ももたないという作戦。(攻め) ・3対1の作戦 ・作戦名「電車型守備」とは...それは守りの時に2人がたて2列になって守備をすることです。メリットは1人がタグを取り囲むてもう1人がタグを取れるような体勢になっているからという作戦。(守り)</p>	<p>作戦 ・味方がタグを取られてパスをもらったら、ゆっくり走らずに最後まで全力疾走する。 ・トライする時は、「ウルっ」といって「回転して遠くかけてきた相手を見るような形をトライする。(余裕を持ちながら) (4) (4) (4) (守備目録!!) 攻めを1点に収めるのは難しいから、「邪魔をする」格を「ゴールを落とさせるようにする。(パスする時にサンドされるようにする)」「これらをしながら時間稼ぎをする。=点をできる限りとらせない!!」 【足が強い人達に効くこと!!】 ・(守備目録!!) 足が強い人のタグを取れるチャンスがある目それを通したらタグを取れる確率は低くなるかも... そのチャンスとは、スタートしてすぐに止まる。スタートしてすぐは、まだスピードが出ない時なので難しいです。(一回遅げられたら加速してタグを取れない...)なので、スタートしてすぐに遅げられないように間合いを詰めつつタグをとるのが良いと思います。 ↑チゲーヨ!! ↑チゲーヨ!! (本家)</p>

(10) 前期実践より明らかになった体育科におけるジョイント学習の分類・整理

① 児童自身が課題を見付け、それを解決し次の課題を見付けていくようなサイクルをすることで、単元内の各時間をジョイント。

個人やグループ内での課題共有により、本時の学習内容に繋がる準備運動の実践

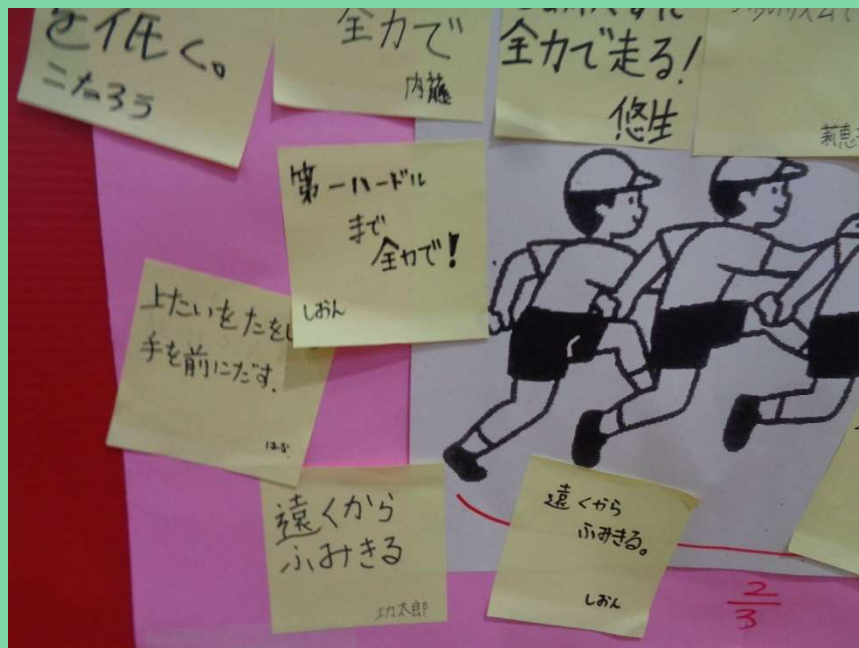


←5年生
「タグラグビー」より→

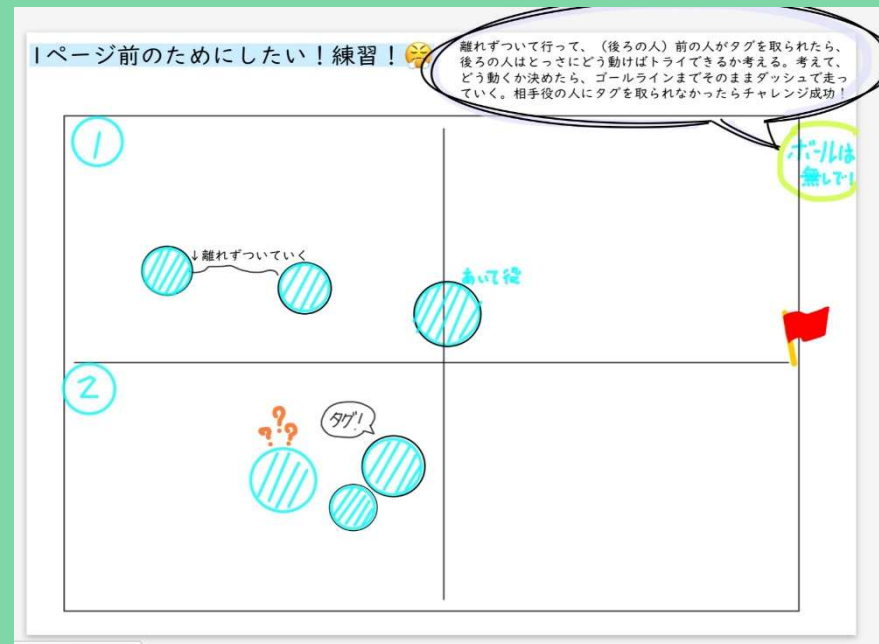


(10) 前期実践より明らかになった体育科におけるジョイント学習の分類・整理

② 課題解決のための家庭学習における調べ学習や動画確認など、授業と家庭学習とのジョイント。



↑2年生「走・跳の運動遊び」より



↑5年生「タグラグビー」より↓

自分の動画を見直して気付いたことと上手い人の気づいたこと 違いを見つける (自分の目標)

自分の動画・・・ 攻めの時敵のいない方にパスできたけどもっと広く陣地を使えるかなと思いました。止まってパスを受けるのではなく、走りながらパスを受けることで、もっとスピードが速くなると思った。

上手い人の動画・・・ 攻め、常に仲間がボールを持っている人のパスを受けれるところにいる。タグを取られても一瞬でパスしてボールをつないでいるタグをつける時間がクソ短い (あれはプロの技) 止まらない

守りの動画を見ようとしたんですが、ブロックされて見れませんでした。

違い 自分とられたらいちいち止まってるけど上手いところは、全然止まらないタグを取られても例えて言ったら、海の波が岩にぶつかっても波はなくならないという感じです。

(10) 前期実践より明らかになった体育科におけるジョイント学習の分類・整理

③ 様々な手立てによって、学習中の児童同士を意図的に
つなぐ【ジョイントする】



↑6年生「走・跳の運動」より

意図的につないだペアによる、お互いの動きの確認。その際に、動きが明確に見える場の設定や道具の使用。



←4年生「ボウグロウ」より



意図的に組んだグループでのゲームの話し合い。その際に、具体的な話ができるような道具の使用。

→5年生「タグラグビー」より←

20日(水)

るいが完全に速く抜かれているね。アドバイスとすれば、相手がどう動くかちょっと予測して動いてみていいかも。(みわ)

あつ。相手の行動をよんでたら、タグ1つは取れたかもね。(紅葉)

もっと積極的にタグを取りに行ってもいいかも(三輪)

踏めずに行ったら、取れたかも。(紅葉)

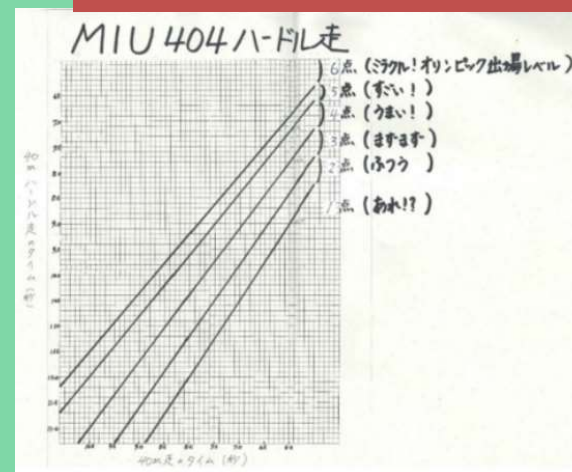
自分のペースで動いていくと追いつけないから前に行って相手を追い込みながらタグをとるのもよかったかも(三輪)

でも、るいは前だと後ろからタグを取ろうとしていたけど今は、ちゃんと前から取ろうとしていて成長しているね。(三輪)

でも、まさきは横からとっているから相手と相手の間に入ってきてできるだけもう一人の相手に近づいてもいいかも。(三輪)

チーム内で共有した動画を見て、お互いにアドバイス。

↓6年生「走・跳の運動」より



統一と分化の考え方に基づく、個別の課題設定と、共通のチーム目標の設定。

(10) 前期実践より明らかになった体育科におけるジョイント学習の分類・整理

③ 様々な手立てによって、学習中の児童同士を意図的に
つなぐ【ジョイントする】



〈教師の関わり〉を明らかにする
単元を通じた児童の見とりから、最適なタイミング
で対象児童に声をかけ、
他の児童とつなぐ。